

福山和夫 稽古日誌

平成30年11月1日（木） 都二工剣道部

都二工剣道場にて。着装を済ませて顧問の山崎先生と張さんの稽古をしばらく見守る。週末の近畿大会に向けて実戦も含めて。気がついたところをアドバイスもしながら。2人の稽古が終わったところで、今日も基本を山崎先生に受けてもらう。切り返し、正面、小手、胴、小手面。続いて切り返し、正面、小手面のセットを2回繰り返す。続いて打ち込み3回。今日はダンス同好会がない。静かな中で目一杯の気迫で稽古。

平成30年11月3日（土） 明倫剣修館

明倫小学校にて。三中武道場が使用不可のため、急きょ明倫剣館のメンバーこそって明倫にお邪魔する。智稀、穰也、顕土、愛美、憲花、鶴長君、山本君、菊池さんと私、志賀さんも見学、大勢がお世話になる。20:00まで、小中学生が宗像先生の指導のもとで基本稽古、地稽古。一般も面を着けて中学生以上で、徳田さんの号令により基本稽古、地稽古（回り稽古）。地稽古（自由稽古）。多くの方と稽古。明倫の皆様に感謝。

平成30年11月4日（日） 殿二祭

殿二小運動場にて。13:00受付、図書室前に集合。更衣を済ませて演武の手順の確認。「大きな声で、大きな正しい技」、地面の上で靴なので足捌きを「踏み換えて踏み換えて」行うように指示。実愛、幸也以外の全員が面を着けて、予定より少し遅れて13:45～演武。始めの礼の後、中学生3人を元立ちにして、小学生が正面、小手、胴、小手面、面抜き胴、切り返し。中学生と暉の4人で、切り返し、正面、小手面、地稽古。並行して面を外し終えた小学生が素振りの披露、正面、左右面、跳躍素振り。この間に面を外し終えた中学生も加わって、終わりの礼。地域の方々を前にして、良い演武ができていたと思う。演武を終えて、集合。剣道関係以外の人に剣道の素晴らしさを知ってもらうことの大切さを説く。いい演武ができた実感。

平成30年11月11日（日） 北河内地区審判講習会

門真市総合体育館にて。島野泰山先生、玉井義孝先生の講師の指導により講習を受ける。午前中に島野先生の講話、玉井先生の実技上の指導・注意。2組の審判実技を見学。午後の1番の組で審判実技を行う。位置取りおよび止めのタイミングで玉井先生から指導をいただく。終わり近くで模擬試合。私の試合内容は反省しきり、機会の攻防、一瞬の判断。。。講習を終えて指導稽古。島野泰山先生、玉井先生にお願いする。終わり前に交野の西山さんと。勤務校の文化祭で1週間余り稽古が空いたがびっしりと汗をかきいい稽古ができた。私の中の反省は、演武、試合、審査など、実技の前に入念なアップが必要、これが一番の収穫。

平成30年11月13日（火） 都二工剣道部

都二工剣道場にて。顧問の山崎先生と張さんの稽古が終わったところで、今日も基本を山崎先生に受けてもらう。切り返し、正面、小手、胴、突、小手面のセットを1回。打ち込みを3回。いつも相手して下さる山崎先生に感謝。今日も張さんが片づけながら私の基本稽古をじっと見ている。ダンス同好会の生徒が大きな音楽を鳴らして振り付け合わせ。とりあえず無心で目一杯気合いを入れて稽古。

平成30年11月15日（木） 都二工剣道部

都二工剣道場にて。今日は道場にはいるのが少し遅くなった。今日も2人の稽古が終わったところで、基本を山崎先生に受けてもらう。切り返し、正面、小手、胴、突、小手面のセットを1回。打ち込みを3回。今日も張さんが片づけながら私の基本稽古をじっと見ている。今日はダンス同好会に加えて多くの生徒が傍に居る。音楽を鳴らしてダンスの振り付け。気にせず無心で目一杯気合いを入れて稽古。

平成30年11月17日（土） 牧野明剣館

三中にて。準備運動、素振りの後、始めの礼。明日の試合を控えて試合時間内に自分の全てを出し切れる気持ちで稽古するように指導。初級の指導を志賀さんをお願いして、私は基本稽古の指導。一般の元立ちに、小中学生がかかる。切り返し、正面、小手、胴、小手面、相小手から面、相手の手元の上がる所を小手、面抜き。相面、相手の振り返り際を面。。。明日やって欲しいことを想定して。小中学生休憩、一般元立ちで基本稽古。一般元立ちで小中学生の地稽古。小中学生の試合稽古。明日が楽しみ。掛かり稽古、正面、切り返しで小中学生は終了。明日の活躍に期待。一般の地稽古。1周以上したところで再度基本稽古。注意して欲しいところを示してじっくりと行う。

平成30年11月18日（日） 枚方市秋季総体（小中学生の部）

枚方市総合体育館2Fにて。私は連盟副会長として、大会実行副委員長を務める。開会式前、伏見市長、島野大洋先生、西村体協会長の3名の来賓を出迎える。体育館事務室奥の応接室にて応対、連絡。開会式に来賓をお席まで案内する。試合開始後、島野先生から暫くの間お話を聴く機会を得る。高齢になる今後の修業のあり方を考えるいいお話を伺うことができた。大会中、時折気付いたことで動く以外、ゆっくり大会を見せていただけだ。大会に携わった全ての方々に感謝。明剣館の子ども達の試合ぶりに見入る。皆自分のもてるものを存分に発揮していたのが嬉しい。暉の日頃の稽古の成果が実ったことで道場の皆の喜びの表情が何より。日頃から道場を支えて下さっている方々に感謝。



平成30年11月20日（火） 牧野明剣館

三中にて。始めの礼で枚方秋季総体を振り返る。一つ大切なこととして、試合が剣道の全てではないということ。木刀による稽古法。5・6年生はかなり完成度が高いと感じる。穰也と美月に級審査で起こりそうなことを話す。稽古十分の6人以外は見学させる。見取り稽古の大切さを時間をかけて話す。基本稽古。初級クラスがレギュラーの元立ちにかかる。→元立ち同士・並行して青田さんと渡邊さんが初級クラスを受ける。→小学生休憩・一般の基本稽古。別で志賀さんが祐希の指導。余りいい段取りではなかった。小学生の基本は1級審査の内容をベースに行く。地稽古。一般の元立ちに高学年がかかる。→一般の地稽古。高学年の掛かり稽古。火曜、木曜の稽古になかなか出席できないのが残念、たまに見れる機会になって良かった。普段面倒を見てくれている一般の方々に感謝。

平成30年11月22日（木） 都二工剣道部

都二工剣道場にて。いつものように山崎先生と張さんの稽古を見て、終わったところで基本を山崎先生に受けてもらう。今日も切り返し、正面、小手、胴、突き、小手面。切り返し、正面、小手面。続いて打ち込み2回。突きの精度が良くなってきた。張さんは片付けて退出するまで私の基本稽古を見学。いつものことながら、ダンス同好会の練習と同じ室内で行うのもまたユニーク。無心で稽古。

平成30年11月23日（金・祝） 修道館小学生昇級審査会

修道館にて。第2審査会場の審査員を平野先生、藤井先生、今村先生、溝口先生とともに務める。真摯に審査するべく姿勢を正して臨む。受審者は多くなかったが、ほとんどがよく稽古を積んでいるとみられ、気持ちよく審査を行うことができた。明剣館から受審した穰也、美月は合格。道場での稽古では審査に向けて心配する要素もあったが、本番の内容はなかなか光っていたと思う。来年1/19(土)中学生審査会の審査員をお引き受けして修道館を後にする。

平成30年11月24日（土） 牧野明剣館

三中にて。始めの礼で、昨日の穰也と美月の1級合格の披露。同日の道場連盟の練成会の参加者は苦戦していたことに対して、強者を求めて外へ出ること、自分の試合だけでなく、実力者の試合を見学することの意義を説く。基本稽古。一般の元立ちに小学生がかかる。中学生が元立ち、掛かりを行き来することで人数を調整。続いて元立ち同士で。今日は基本稽古重視の展開。地稽古も同様の流れで。今日は多くの一般と中学生が参加、充実の稽古になる。

平成30年11月25日（日） 一般有志稽古会

総合体育館武道場にて。基本稽古から、上田さん、池田さん、吉田さんの3人の組に加わる。休憩後、地稽古。岡本さん、小林さん、上田さんが来られ、元立ちに立つ。続いて池田さん、宮脇さん、高松(父)さん、下野君、加野君、高松(兄)君、高松(弟)君、公文君と。今日も充実の稽古。初太刀を許す展開、面打ちで竹刀が右へ流れる場面がある。相気になる意識の不足、相手の動きを待つのでなく、相手以上に意識を高めて先を制するつもりで臨まない。反省。

平成30年11月30日（金） 剣道八段審査会

日本武道館にて。前日より東京・半蔵門にて宿泊。8時に日本武道館に入る。受付を済ませて、着替える。面を着けて、他の面を着けている人に稽古をお願いする。切り返しから一通りの基本。地稽古。わりと長い時間お願いすることになった。始めは動きが悪く相手についていけない感じだったが、次第に勘ができてきて対応できる以上の感じになる。私にはアップが絶対必要と実感。審査。第7審査会場、8組目のB。1人目集中しての攻防、手応えがあった。反省は2度の面抜き胴、面をかすられている。2人目手応えは最後の相面のみ。開始直後に2度にわたって面に来たのを相面に乗ることができず届かないのを見てしまった。残念な結果になった。でも何か元気が出てきた。今日は最後まで会場にいて審査を見た。二次審査の舞台設定は感動的なほどすごいと思った。途中で前田英樹君が来てくれた。この武道館の広い会場でよく私を見つけてくれたものだ。「福山先生は見つけやすい。」しばらく話に花が咲く。帰りに東京駅まで車で送ってくれた。感謝